



## これからはじめる春夏野菜について

秋田地区営農センター 調査役 **長谷川 弘幸**



今年記録的な少雪により、いつもより早く作業を始められる方がいらっしゃると思いますが、例年でいきますと5月中旬までは遅霜が懸念されますので、トマトやナスなど霜の影響がみられやすい品目は簡易資材等での対策に努めるか、霜の心配のない5月中旬以降に植えるようにしてください。

### トマトやナスなどの果菜類

#### ● 植付時のポイント

ポットやプラグトレで育てた苗を植える際には、1,000倍程度に薄めた液肥(水稻苗用液肥2号等)にどぶ漬けしてから植えると活着が良くなります。また、植え穴に水をたっぷりやっから、ギュッと押さえつけないよう優しく植えてやると根が傷つかず活着が良くなります。

#### ● もし苗が老化してしまったら

トマトやナスの苗が、定植の遅れ等で老化苗になってしまったら、一回り大きなポットに植え替えて、根を生やさせ元気になってから植えると良く育ちます。その時のポイントとして一節分深く植えることで、その節より根が生えてきます。

#### ● トマト栽培カレンダー(目安)

4月	5月	6月	7月	8月	9月
植付	←→				
	支柱立て	←→			
	脇芽欠き・誘引	←→			
	追肥	←→			
		収穫	←→		



#### ● ナス栽培カレンダー(目安)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
	植付	←→				
	仮支柱立て	←→				
	支柱立て	←→				
	脇芽欠き	←→				
	追肥・中耕	←→				
			収穫	←→		

### ジャガイモ

定植後、親芋1個から2芽以上出てきたら、太い物を残して芋の付け根からあおるようにして欠くと、数は少ないのですが大きい芋が付くようになります。そのままにしておくと小さいものが多く付くようになります。

#### ● ジャガイモ栽培カレンダー(目安)

4月	5月	6月	7月	8月
植付	←→			
	芽欠き	←→		
			収穫	←→

